

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 31 年 4 月 1 日改正
(平成 31 年 4 月 1 日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：岩砂訪問介護センター長良	種別：訪問介護
代表者氏名：浅見 ゆかり	定員（利用人数）： 4 4 名
所在地：岐阜県岐阜市長良 2 9 7 7 - 1	
TEL：0 5 8 - 2 9 7 - 4 7 1 0	ホームページ：https://yuuaikai-gifu.or.jp/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成 1 2 年 3 月 1 8 日	
経営法人・設置主体（法人名等）：医療法人社団 友愛会	
職員数	常勤職員： 5 名 非常勤職員 5 名
専門職員	（専門職の名称） 名
	介護福祉士 5 名 介護福祉士 3 名
	初任者研修終了 2 名
施設・設備 の概要	（居室数） （設備等）

③理念・基本方針（※転載）

友愛会理念

友愛会は皆様の健康で幸せな生活を願い、医療、介護、福祉の連携のもと、良質で真心のこもったサービスを提供し、その社会的責任を果たします。

ビジョン

地産 地育 共創 友愛

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・平日に限らず、日曜、祝祭日においても、支援が必要な利用者にはサービスを提供している。
- ・訪問時間帯は、午前 7 時から午後 7 時まで対応し、モーニングケアから就寝ケアまで、利用者の暮らしをサポートしている。
- ・喀痰吸引及び経管栄養を必要とする利用者に対して適切にケアが提供されている。看護師等の医療的サポートも充実しており、中・重度者の在宅生活を支援する体制が整備されている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年8月10日（契約日）～ 令和6年2月6日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	0回（令和 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<詳細な事業計画が策定されている。>

法人の中・長期計画として、「ヘルスケアを通して人々の暮らしを支えるために、社会課題・地域課題に対する取り組みを推進する」「事業の下支えとなる経営基盤・運営基盤を強化する」という二つの基本方針を掲げ、2022年度～2024年度に渡る3年をスパンとした計画を策定し、中・長期ビジョンを明確にし、持続的な安定経営を目指している。また、中・長期計画を踏まえて、事業計画を策定している。事業計画は、戦略的な観点から、事業所の現状と課題分析を行い、運営全般に渡る具体的な内容になっている。

<業務のICT化や情報共有グループウェアの導入を推進している。>

業務支援ソフトを活用した介護情報システムを構築するとともに、情報共有グループウェアを導入しており、情報共有を図るとともに、職員の負担軽減・業務の効率化にもつながっている。

<職員研修が充実しており、自己研鑽の機会が多い。>

年間研修計画が策定されており、新人職員研修、OJT指導、階層別研修、テーマ別研修等を実施し、職員の研修機会を充実させるとともに、事業所内での勉強会の実施や自己研鑽を行う仕組みがある。職員においては、スキル向上に向けた意欲や、利用者ニーズに細やかに応えていく高い専門職意識が感じられた。

<利用者のQOLを大切にした訪問介護に努めている。>

利用者のエンパワメントを高める観点から、利用者の主体性を大切にしつつ、一人ひとりの生活スタイルに応じた支援に努めている。また、利用者とのより良い関係性を築けるよう、コミュニケーションに心がけている。

◇改善を求められる点

<事業計画の利用者周知について工夫に向けた取り組みに期待したい。>

利用者・家族は、ステークホルダーの一員とする観点から、今後とも、事業計画の要旨について、図や絵、イラストを活用する等、わかりやすい資料作成や説明方法の工夫に向けた取り組みに期待したい。

<終末期ケアについての方針及び手順の作成に向けて取り組まれない。>

終末期ケアについて対応しており、終末期ケアに関する研修会や勉強会の機会も多く持っているが、事業所としての終末期を迎えた場合の方針や手順についての策定については、途上の段階であり、今後の課題である。今後とも、作成に向けた取り組みに期待したい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

福祉サービス第三者評価の受審を通じて、自事業所の運営方針や利用者への支援のあり方について改めて見直しを行うよい機会をいただくことができました。医療法人が運営する訪問介護事業所として、利用者の終末期にサービス提供させていただく機会は多く、今回ご指摘いただきました「終末期ケアについての方針及び手順の作成に向けての取り組み」については、早速整備、改善に着手し、質の高い訪問介護サービスの提供に努めてまいりたいと考えています。

また、今後とも利用者の尊厳や自立支援に基づくサービス提供にこだわり、利用者が住み慣れた地域で最期まで暮らし続けられる地域づくりに貢献していきたいと考えています。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。